

岐阜市議会議員

# 和田直也

NAOYA \* WADA



PROFILE PHOTO

news -----

- ▼「役所の跡地に役所」
- ・旧市庁舎跡地に合同庁舎移転
- ▼市政&議会報告
- ・「Park Line 構想」と都心の道空間
- ・「金公園」再整備と文化センター
- ・「放課後コミュニティ」を創造

\*内面をご覧ください

---

Profile: 1980年生 岐阜幼稚園, 木之本小(現 徹明さくら小), 本荘中, 97年 米国 Saratoga H.S. Rotary Youth Exchange, 99年 県岐阜商 国際コミ科卒, 立命館大法卒, 06年 立命館大大学院修了(法学修士), 再生日本・元岐阜県知事梶原拓事務所勤務, 07年 岐阜市議選初当選(現在4期目), 未来のために中長期的に政策立案します。

党 派: 自由民主党  
 会 派: 自民岐阜(副幹事長)  
 政治団体: クラブ青空(代表)  
 役 職: 文教委員長、議会運営委員、旧庁舎跡地等活用対策特別委員、社会教育委員長、都市計画審議会委員

みんなの知恵を集める cafe ♪  
& オープン市政相談会!

毎月開催

1月22日(土) 10:00-11:00

今回は「都市再開発」をテーマに知恵集めたいと思います。オープン市政相談会も同時開催、日頃のお困りごとなど気軽にお話してください。メディアコスモスでお待ちしています。オンラインは右記QRより入室下さい。



zoom QR

◆旧市庁舎跡地に国の合同庁舎移転

**岐** 岐阜市議会旧市庁舎跡地等活用対策特別委員会が開かれました。副市長より、金竜町に立地する国の行政施設(岐阜地方法務局等)の移転候補地として東海財務局岐阜財務事務所との調整に着手した旨の報告を受けました。当初は「短中期で広場を整備」し、定借で民間委託する方向性を示していましたが、これにより当初案は停止、契約変更の手続きに入るとの報告です。前回の特別委員会においても、都心一等地であることから「短中期ではなく、長期の方向性を提示すること」を強く求めていた意見も踏まえ、長期活用策として「役所の跡地に役所」との基本方針が示されたことは、都市マスタープランや立地適正化計画等の関連計画とも一致し、自民党派より提案していたこともあり良かったと思います。今後は公共施設マネジメントや行政ゾーンに指定されるエリアマネジメントの点、もちろん今の時代、役所単体の移転ではおさまらないと思いますので当初案との複合も視野に早期に跡地活用策を見出していく一助を担えたらと思います。

WADA NAOYA  
OFFICIAL WEBSITE







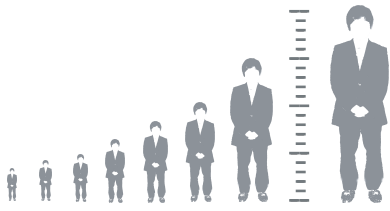

+

SNS







和田直也を大きくする会

議会が度々取り上げてきた「トランジットモール（歩車共存道路）」の交通社会実験は、平成28年〜地方創生加速化交付金を活用して、神田町（長良橋通）と金町（金華橋通）で5年に渡り展開されましたが、この成果を踏まえ、新たに都心道路空間を「歩くこと」や「広場」として機能転換することを目指すため「中心市街地道路空間活用懇談会」が発足しました。道路管理者、警察、地元代表、商店街代表、有識者等で構成され、今後の岐阜都心の道空間の在り方を再検討していきます。岐阜市では長年にわたり、郊外環状線整備に力を注いだ結果、都心に用のない通過交通量が減少、都心で慢性的な渋滞区間は殆どありません。結果として都心のための道空間、都心を訪れる人のための居心地の良い道空間整備に舵を切る形で検討が始まります。例えば金華橋通りの並木道公園（Park Line）構想もその一つ、

会が従前より提起した金公園の再整備計画がいよいよ始まりました。東京都豊島区の南池袋公園を意識したサードプレイスを標榜する都市公園です。都心の芝生の上でゴロンとくつろぐ方の姿も高島屋南地区再開発事業の完成を見込む来年春季（同事業と同時期に整備完了予定）には見られるのではと楽しみにしています。今回の公園整備は周辺環境との調和が重視されています。環境との調和が重視されています。再整備を要望しています。同センターは、開設から既に40年近くが経過しています。トイレが地下や中2階に位置するなど時代の要請に応えられていない点、公共施設マネジメントの観点なども勘案しつつ、最先端の考えに基づく新しい金公園と隣接する同じ市の施設として、その一体的なコンセプト統一と共に一体的な活用の在り方をぜひ構築していきたいと思えます。庁内組織の横串連携で実現できるものと考えています。

合さまで縁を頂く中で、日頃は学習塾やスポーツ健康教室等経営者として活躍の有志の皆さんと「子どもたちの放課後をより豊かな時間にするために！」との共通目標のもと、昨今の働き方改革の機運向上十親の帰宅時間までの子どもたちの放課後の過ごし方について意見交換を進めてきました。この間「放課後子ども未来協議会」が設立、岐阜市教育委員会との意見交換が重ねられてきましたが、この度、正式に市教委との包括協定が締結され記者発表されました。平成31年に6年生までの受け入れ拡大等、量的課題をほぼクリアした岐阜市の放課後児童クラブですが、質的向上に向けて民間の知恵を取り入れるためのプラットフォームがようやく構築されました。5〜6年かけての道のりにて喜びもひとしおです。既に他市では民間委託の事例も見られます。協議会の益々の発展を願っていますし、引き続き教育を重点に側面支援に徹していきたいと思えます。

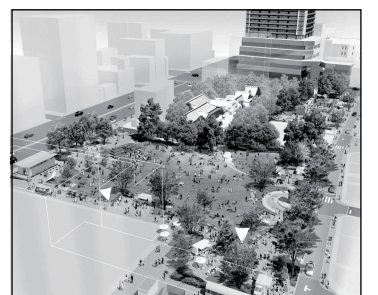
市

議

会



並木道公園構想がいよいよ始動  
トランジットモールを提唱する一人として、歩くことを基本とした道づくりに一層力を注ぎます。



金公園整備と文化センター再整備  
サードプレイスを標榜する新たな金公園に隣接する岐阜市文化センターの再整備を調整します。



市教委との包括協定を締結  
放課後子ども未来協議会の皆さんと水川教育長を囲み、放課後コミュニティの知恵集めです。

みんなの知恵を集めるcafe & 市議 和田直也のオープン市政相談会！

毎月開催

1月22日(土) 10:00-11:00

オンライン code zoom QR

1月は「都市再開発」をテーマに知恵集めたいと思います。オープン市政相談会も同時開催、日頃のお困り事ご要望など気軽にお話ください。メディアコスモスでお待ちしています。オンラインは上記QR codeより入室ください。

WADA NAOYA OFFICIAL WEBSITE

+ SNS

f, Twitter, in, Instagram, YouTube, LINE